

V-PAD **PDX-8**

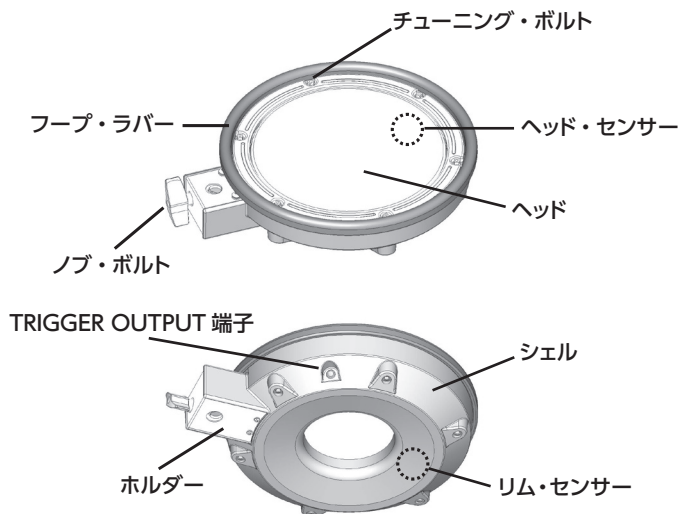
V-PAD **PDX-6**

# 取扱説明書

## パッケージに入っているもの

- PDX-8 または PDX-6 本体 (パッド)
- 接続ケーブル
- ドラム・キー
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

## 各部の名称



## PDX-8 / PDX-6 を正しく演奏するために



- ヘッドをやや強めに張ってください (P.4)。
- ドラム音源側で、トリガー・タイプとトリガー・パラメーターを設定してください (P.5)。






# 安全上のご注意

## 火災・感電・傷害を防止するには

### △警告と△注意の意味について





 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。  ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表しています。

### 図記号の例



	△は、注意（危険、警告を含む）を表しています。具体的な注意内容は、△の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を表しています。具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表しています。
	●は、強制（必ずすること）を表しています。具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を必ず守ってください





## 警告





- この機器を分解したり（取扱説明書に記載されている指示（P.6）を除く）、改造したりしないでください。
- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。
- 次のような場所で使用や保管はしないでください。
  - 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
  - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
  - 湯気や油煙が当たる場所
  - 塩害の恐れがある場所
  - 雨に濡れる場所
  - ほこりや砂ほこりの多い場所
  - 振動や揺れの多い場所

## 警告


- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。
- この機器を落とさないでください。

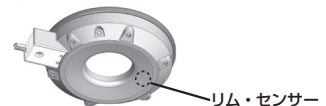
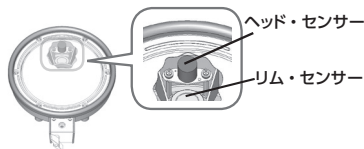
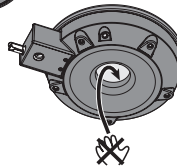
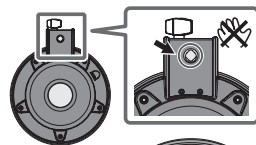
## 注意

- 本製品は当社製のスタンド（MDS シリーズ）とのみ、組み合わせて使用できるよう設計されています。他のスタンドと組み合わせて使うと、不安定な状態となって落下や転倒を引き起こし、けがをする恐れがあります。
- 接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。
- 取り外したスタンド取り付けネジ、チューニング・ボルトは、小さなお子様が誤って飲み込んだりすることのないよう、お子様の手の届かないところへ保管してください。

- この機器の設置には、ローランドが推奨するスタンド（MDS シリーズ）を使用してください（P.4）。
- この機器の設置にスタンド（MDS シリーズ）を使用する場合、ぐらつくような所や傾いた所にスタンド（MDS シリーズ）を設置しないでください。安定した水平な所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な所に設置してください。
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。  


## 注意

- 図の矢印部分に手や指を入れてください。けがをしたり破損する恐れがあります。また、ヘッドの交換の際には、センサーなどの部品に触れたり、異物が入ったりしないよう注意してください。誤動作の原因になることがあります。



# 使用上のご注意

## 設置について

- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。

## お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

## 修理について

- お客様がこの機器を分解（取扱説明書に記載されている指示（P.6）を除く）、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合があります。
- 当社では、この製品の補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

## その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各地域のゴミの分別基準に従って行ってください。
- センサーの素材の性質上、気温、湿度の変化によってセンサーの感度が変わることがあります。
- Roland、V-Drums は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

# はじめに

## 主な特長

- 軽量、コンパクトなデザインのスネア/タム用のパッドです。打感触に優れ、打撃音も静かです。
  - ヘッド・ショット、リム・ショットともに安定した演奏が可能です。
- ※ リム・ショットに対応していない音源、インプットに接続したときは、ヘッド・ショットのみお使いいただけます。

## ヘッドの張り具合を調節する

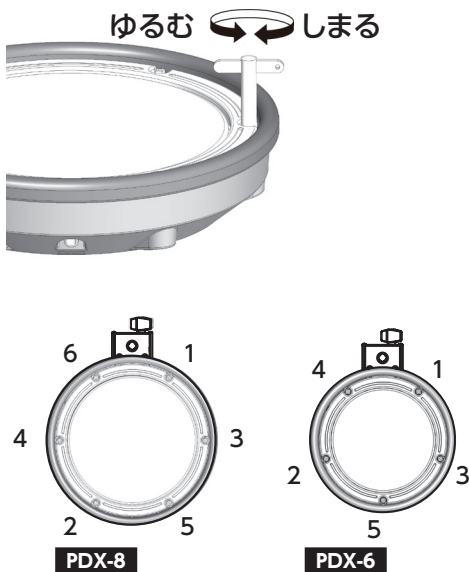
ご使用になる前に、ヘッドをやや強めに張ってください。

ヘッドの張り具合がゆるいと、リム・ショットが鳴らない、2度鳴りするなどの不具合の原因となります。

### ご注意

ヘッドの張りがゆるんだ状態でヘッドを叩くと、センサーを破損することがあります。

1. それぞれのチューニング・ボルトを、下図のように対角線を結ぶ順に少しずつ調節します。



※ 1箇所のチューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張れないため、適切な打感触が得られなくなるだけでなく、誤動作の原因にもなります。

2. パッドの打感触を確かめながら、さらに張り具合を微調整します。

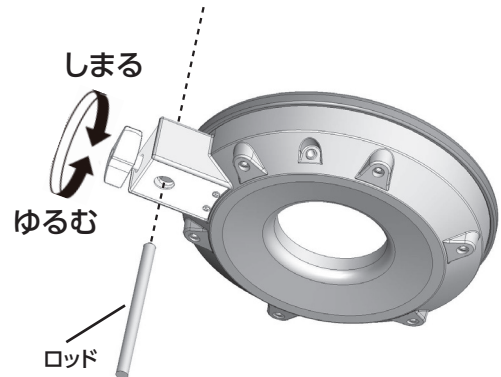
### メモ

- ヘッドの張り具合の調節は、打感触を調節するもので、アコースティック・ドラムのように音の高さ(ピッチ)を調節するものではありません。ピッチの調節は、ドラム音源の音色エディットで行います。詳しくは、使用する音源の取扱説明書をご覧ください。
- 長く使っているとヘッドの張り具合が変わってくる場合があります。必要に応じて調節直してください。

## スタンドに取り付ける

スタンド (MDS シリーズ) のパッド・マウントに取り付けます。

- ※ スタンドに取り付けるときは、指をはさまないようご注意ください。
- ※ ノブ・ボルトを強く締めてください。締めつけがゆるいと、2度鳴りなどの誤動作の原因となります。



### メモ

市販のタム・スタンドに取り付けるときは、ロッドの形状を確認してください。ロッドの形状によっては取り付けできないものがあります。

取り付け可能なロッド径：9～11.5mm

# ドラム音源と接続する

付属のステレオ・ケーブルを使って、ドラム音源と接続します。

- 接続ケーブルのL型になっているプラグをPDX-8またはPDX-6のTRIGGER OUTPUT端子に接続します。
- モノラル・ケーブルを使ったときは、リム・ショットやクロス・スティックの奏法ができません。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

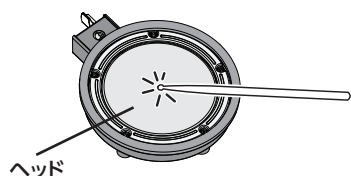
## ドラム音源のトリガー・タイプを設定する

ドラム音源のトリガー・タイプを、お使いのパッド(PDX-8またはPDX-6)に設定してください。

- ※ TD-30やHPD-10では、PDX-6をお使いのときでも、トリガー・タイプ **[PDX-8]** を選んでください。
- ※ ドラム・キット TD-1KV / TD-1Kで、PDX-8またはPDX-6を使用するときは、パッド・タイプ **[S2]** を選んでください。トリガー・パラメーターの設定方法については、ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

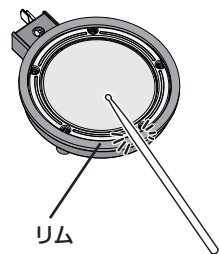
## 各奏法について

### ヘッド・ショット

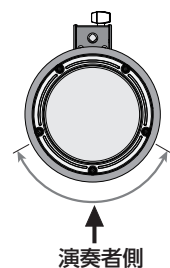


### リム・ショット

ヘッド・ショット時とは異なる音色(リム音色)が鳴ります。



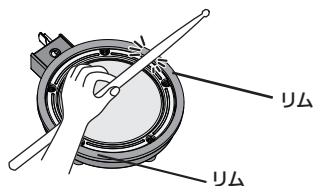
※ リム・ショットをするときは、図の範囲でリムを叩いてください。



リム・ショットに適した範囲

### クロス・スティック奏法

リム部のみを押します。特定の音色では、リム・ショット奏法時にはリム音色、クロス・スティック奏法時にはクロス・スティック音色というように、各奏法に対応した音色を鳴らし分けることができます。



※ クロス・スティック奏法をするときは、ヘッドに手を置かないようにしてください。ヘッドに手を置くと、クロス・スティックの奏法が確実にできないことがあります。

#### メモ

音色について詳しくは、ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

# ヘッド、フープ・ラバーの交換について

ヘッドやフープ・ラバーは、使っている年月とともに性能が劣化する消耗部品です。ヘッド面やフープ・ラバーが破れたり、ヘッドの張り具合を正しく調節してもヘッド面にたるみが残るような場合は、ヘッドやフープ・ラバーを交換してください。

ヘッドやフープ・ラバーの交換に関しては、ローランドお客様相談センターにお問い合わせください。

## ヘッドを交換する

### 1. すべてのチューニング・ボルトを取り外します。

#### ご注意

ヘッドの下にあるセンサーに無理な力をかけないでください。打撃を正しく感知できなかったり、センサーを破損することがあります。

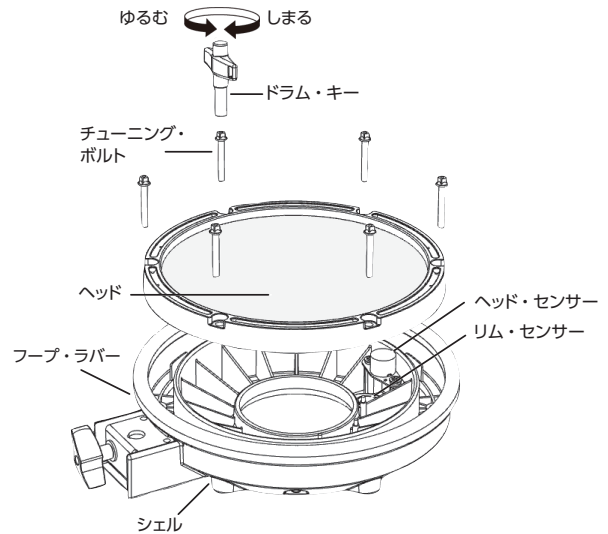
### 2. 古いヘッドを取り外します。

### 3. 新しいヘッドをシェルの上にのせます。

### 4. チューニング・ボルトをヘッド、シェルに取り付けます。

### 5. ヘッドの張り具合を調節します (P.4)。

※ 1箇所の子ューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張ることができないため、誤動作の原因となります。



## 主な仕様

	PDX-8	PDX-6
ヘッド・サイズ	8 インチ	6.5 インチ
トリガー	2 (ヘッド、リム)	2 (ヘッド、リム)
外形寸法	266 (幅) × 326 (奥行) × 62 (高さ) mm	227 (幅) × 286 (奥行) × 63.5 (高さ) mm
質量	1.3kg	1.1kg
付属品	取扱説明書、接続ケーブル、ドラム・キー、保証書	
別売品	パッド・マウント (MDH シリーズ)、スタンド (MDS シリーズ)	

※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## お問い合わせの窓口



ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品

[https://roland.cm/roland\\_support](https://roland.cm/roland_support)



BOSS製品

[https://roland.cm/boss\\_support](https://roland.cm/boss_support)



21. 04. 01 現在